

全道2月中の交通事故分析について (過去5か年死亡・重傷事故)

令和5年1月12日
警察本部交通企画課

【概況】

- 発生件数全体の事故類型では、人対車両が最も多く、次いで出会い頭が多い。
死亡事故の事故類型では、人対車両が最も多く、次いで正面衝突が多い。
- 四輪乗車中の死者のうち、3割以上がシートベルト非着用で、非着用のうち約4割がシートベルトを着用していれば助かった可能性が高い。
- 人対車両は、時間帯別では10時から12時が最も多く、次いで16時から18時及び18時から20時が多い。
- 地形別では市街地交差点及び市街地直線で約9割を占めている。
- 人対車両の第1当事者(車両)の違反別では、歩行者妨害が最も多く、次いで安全不確認が多い。
年齢層別死傷者数では、65歳以上が最も多く、全体の約6割を占めている。
道路横断中の死者のうち、歩行者側の約3割に横断歩道外横断などの法令違反あり。
- 正面衝突及び車両単独は、時間帯別では14時から16時が最も多く、地形別では非市街地の発生が多く、全体の約7割を占める。
- 正面衝突及び車両単独における第1当事者の年齢層別は、65歳以上の高齢運転者が突出して多い。
- 正面衝突及び車両単独におけるスリップ事故の時間帯別では、14時から16時が最も多く、次いで16時から18時が多い。

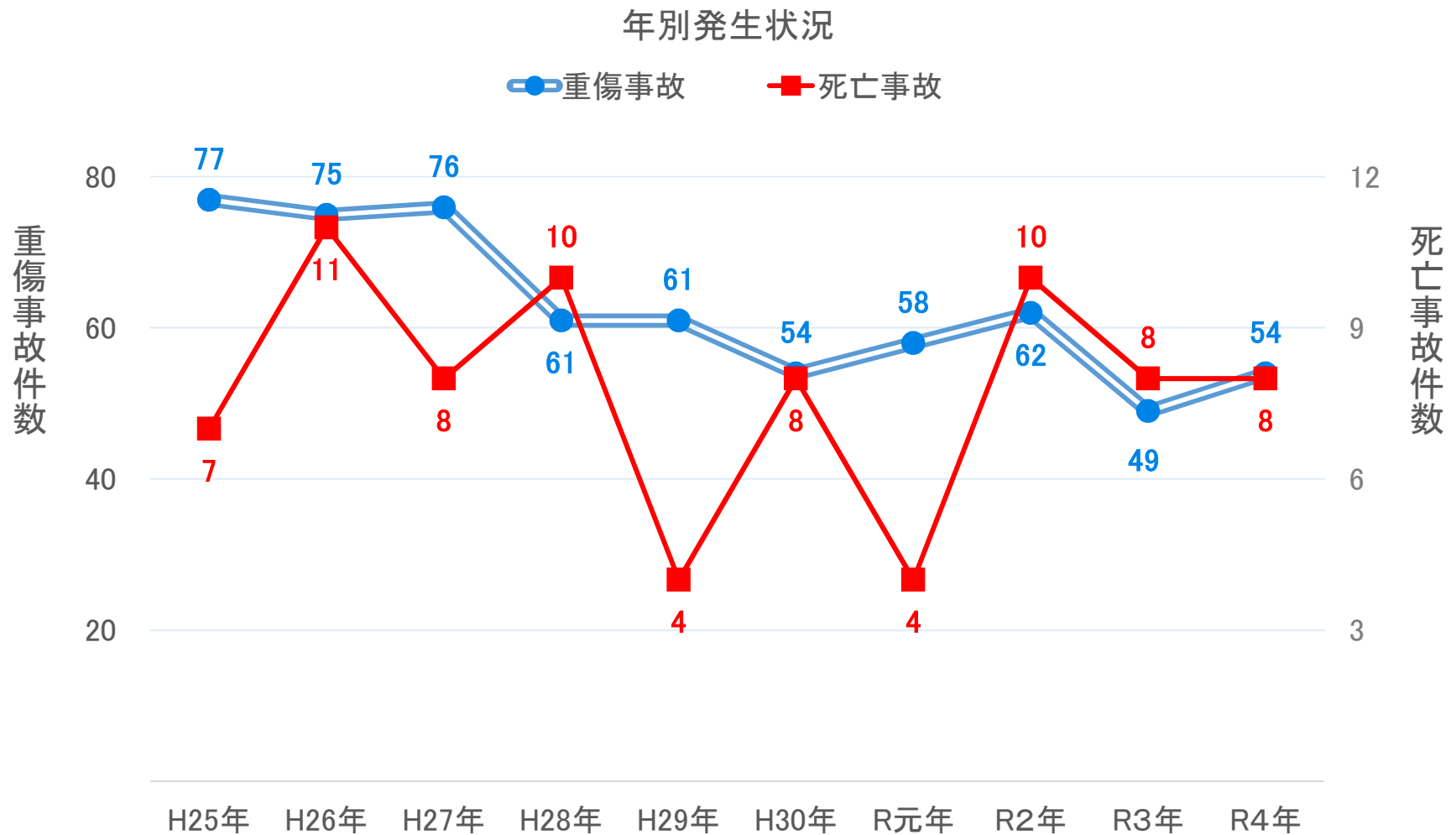
注1 本資料は、令和4年9月末日までに入手した2月中発生 of 事故データにより作成したものである。

注2 「重傷」とは、1か月(30日)以上の治療を要する負傷をいう。

注3 「第1当事者」とは、最初に交通事故に関与した車両等(列車を含む。)の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者、又は過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいい、本資料中の「1当」とは、第1当事者を省略した表記である。

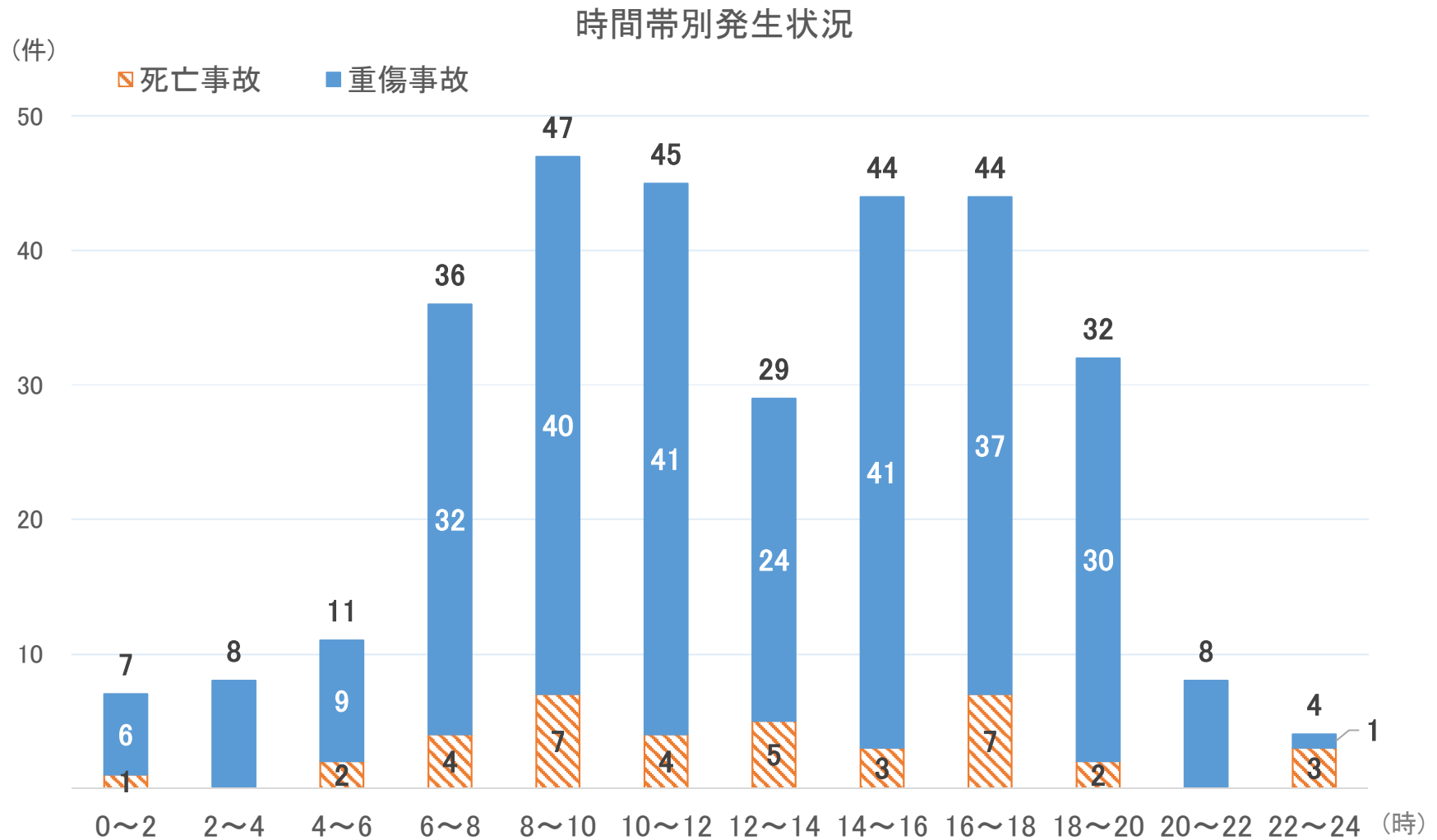
1-1 年別死亡・重傷事故発生状況

死亡事故件数は、増減を繰り返しながら横ばいで推移している。
重傷事故件数は、増減を繰り返しながらも減少傾向で推移している。



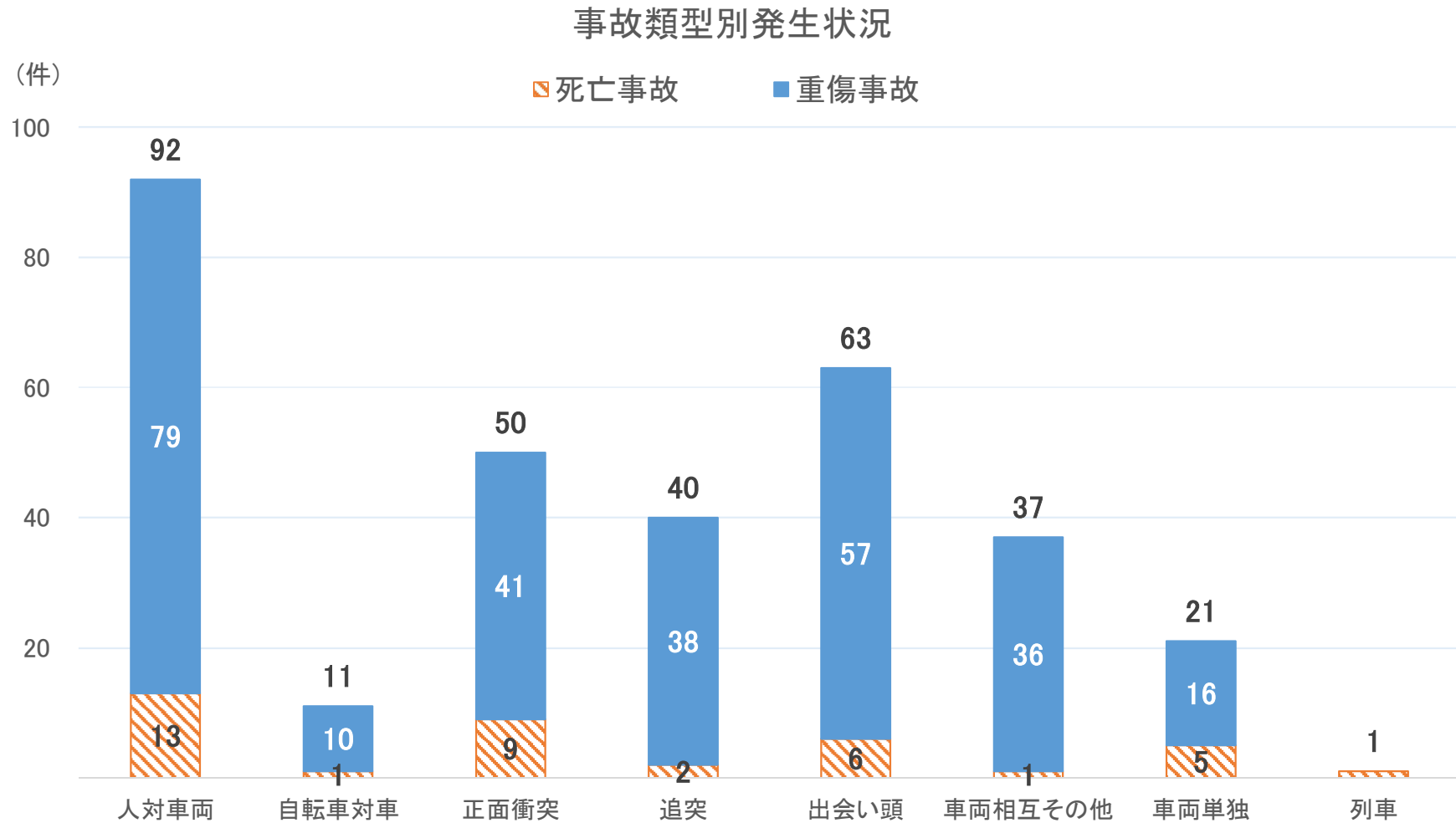
1-2 時間帯別死亡・重傷事故発生状況

8時～10時が最も多く、次いで10時～12時が多い。



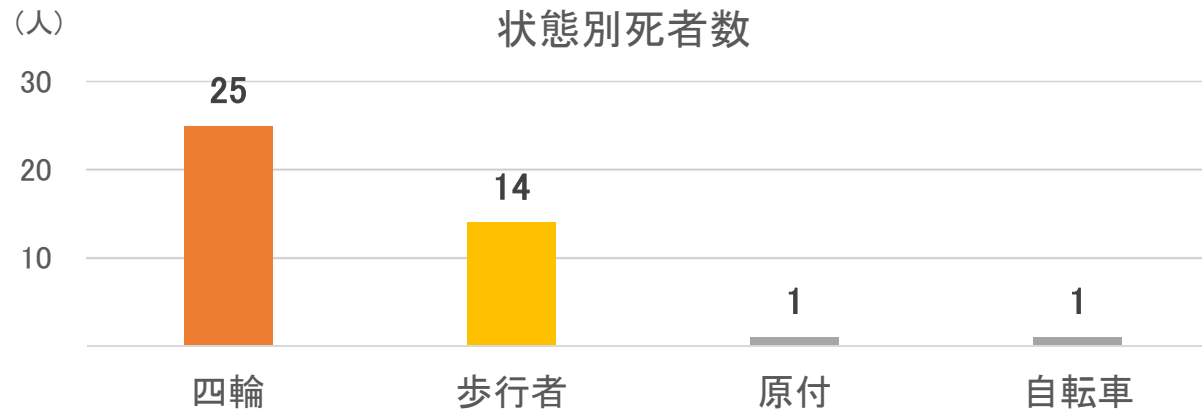
1-3 事故類型別死亡・重傷事故発生状況

発生件数全体では、人対車両が最も多く、次いで出会い頭が多い。
死亡事故は、人対車両が最も多く、次いで正面衝突が多い。

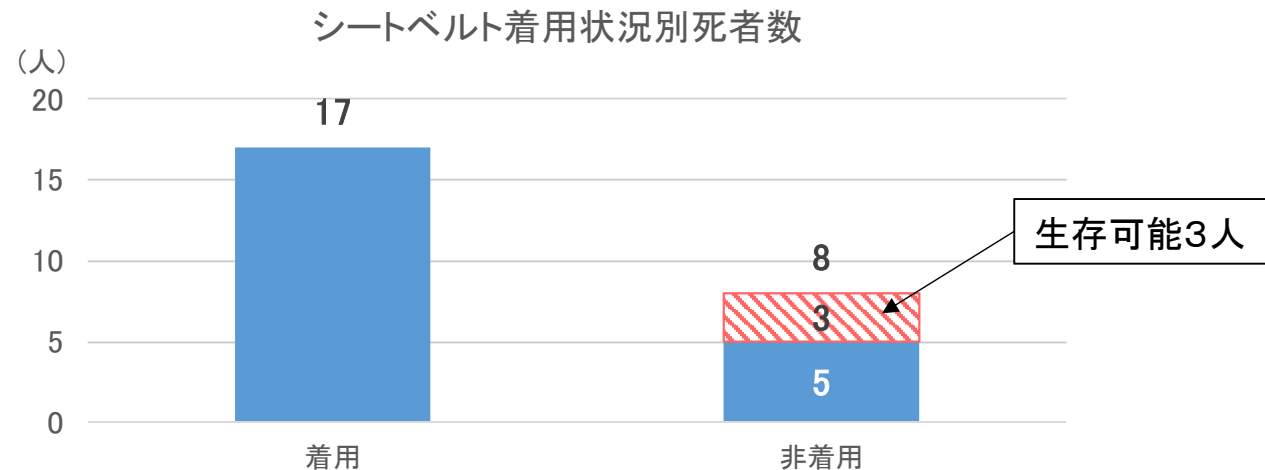


1-4 状態別死者数、シートベルト着用関係

状態別死者数は、四輪乗車中が最も多く、次いで歩行者が多い。

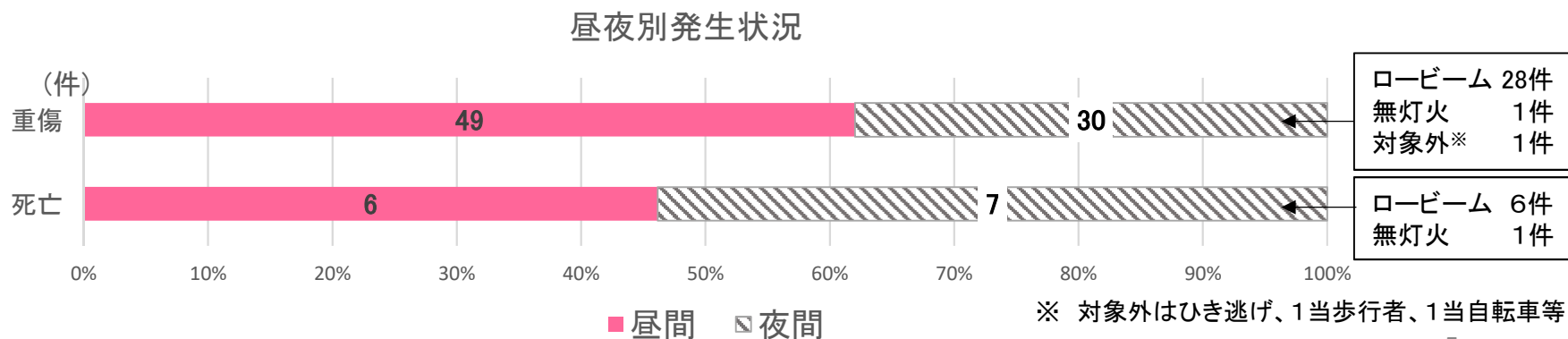
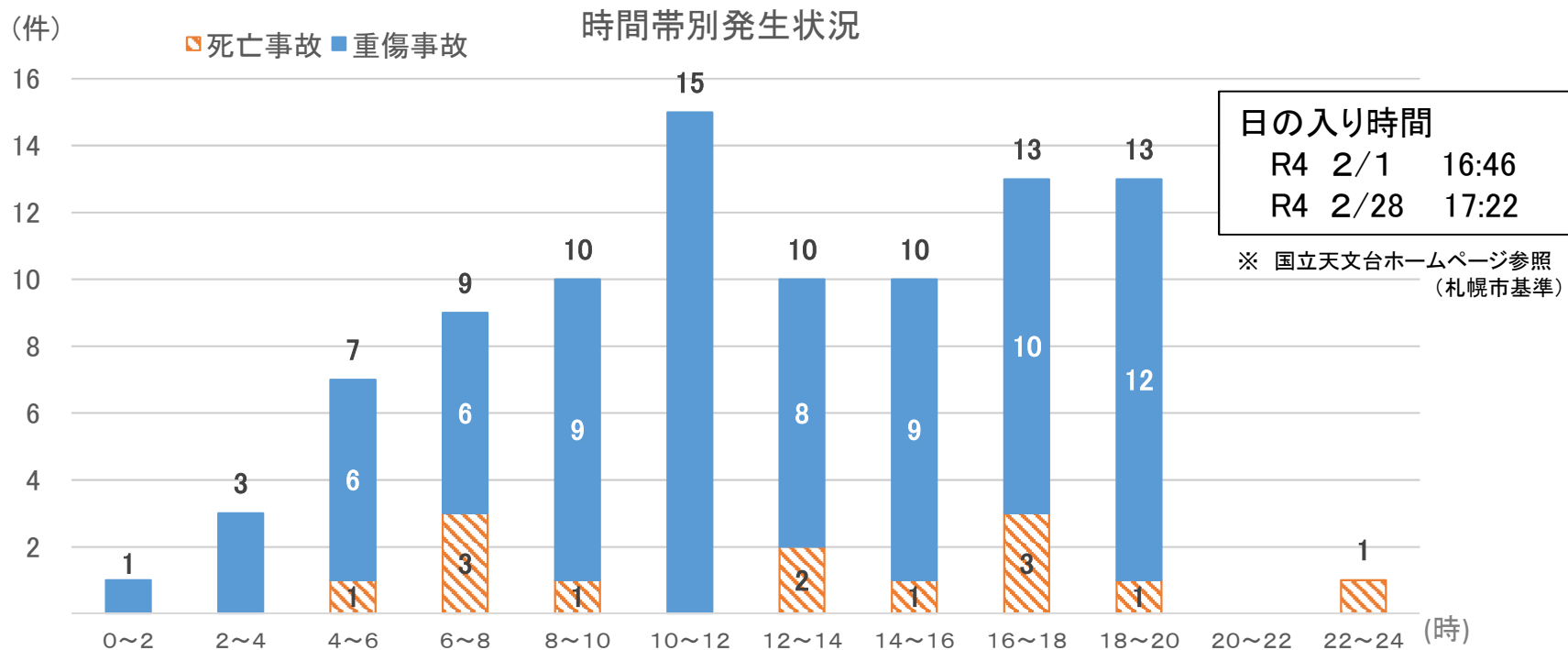


シートベルト着用対象者(四輪)の死者25人中、シートベルト非着用者は8人(32.0%)であり、このうち3人(37.5%)はシートベルトをしていれば助かった可能性が高い。



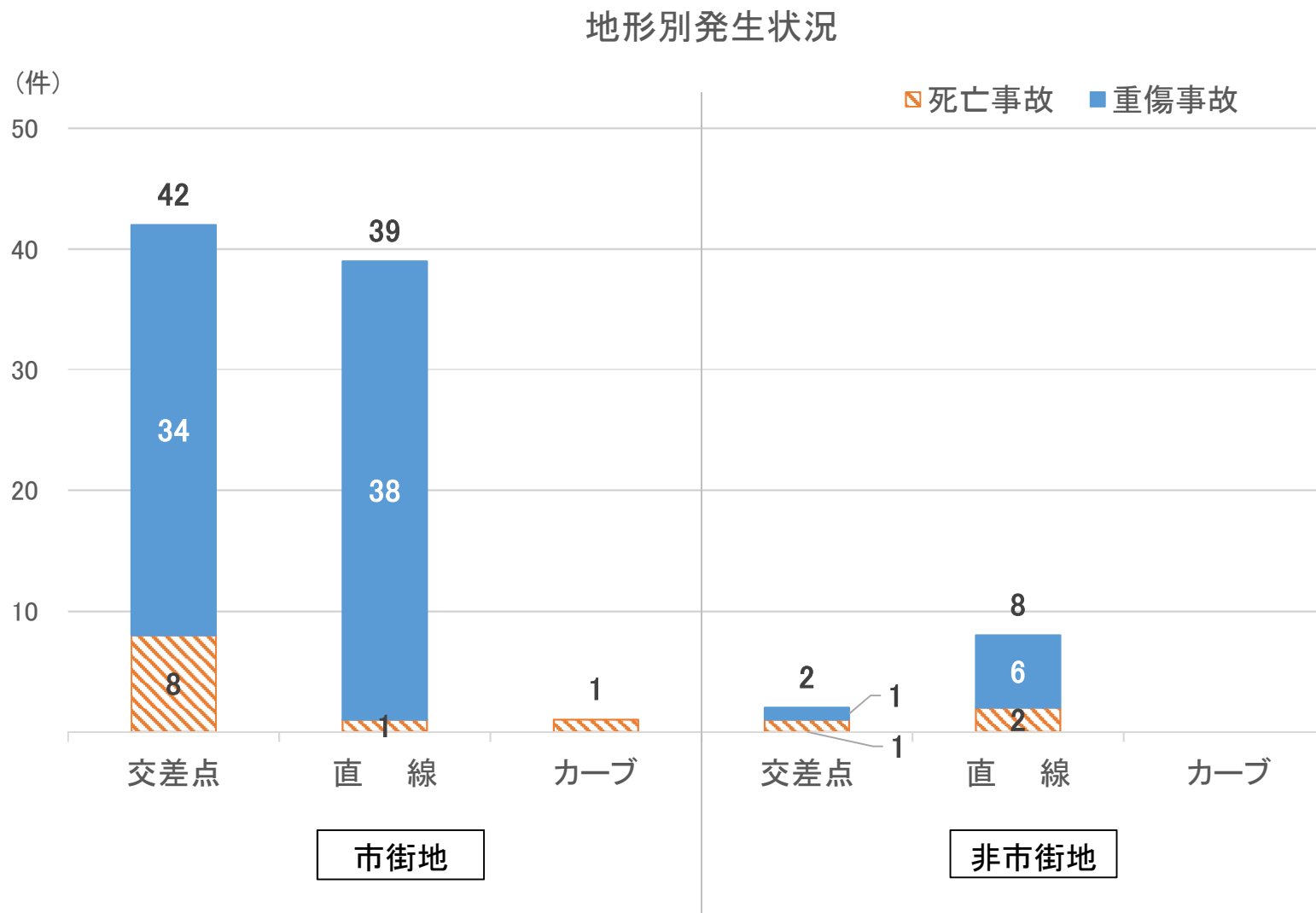
2-1 人対車両における時間帯別発生状況

10時～12時が最も多く、次いで16時～18時及び18時～20時が多い。
死亡事故は、6時～8時及び16時～18時が多い。



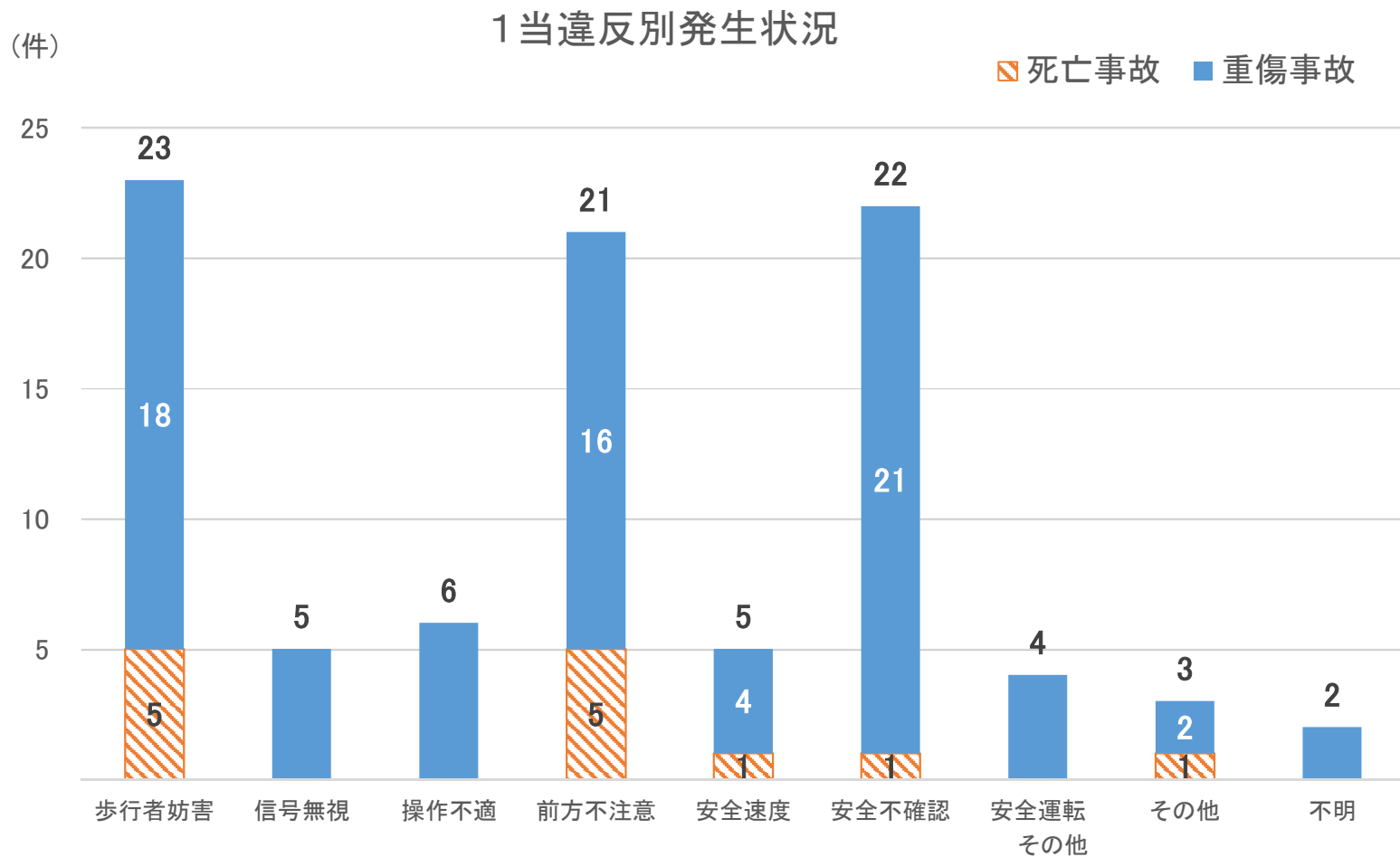
2-2 人対車両における地形別発生状況

市街地交差点及び市街地直線で約9割を占めている。



2-3 人対車両における1当の違反別発生状況

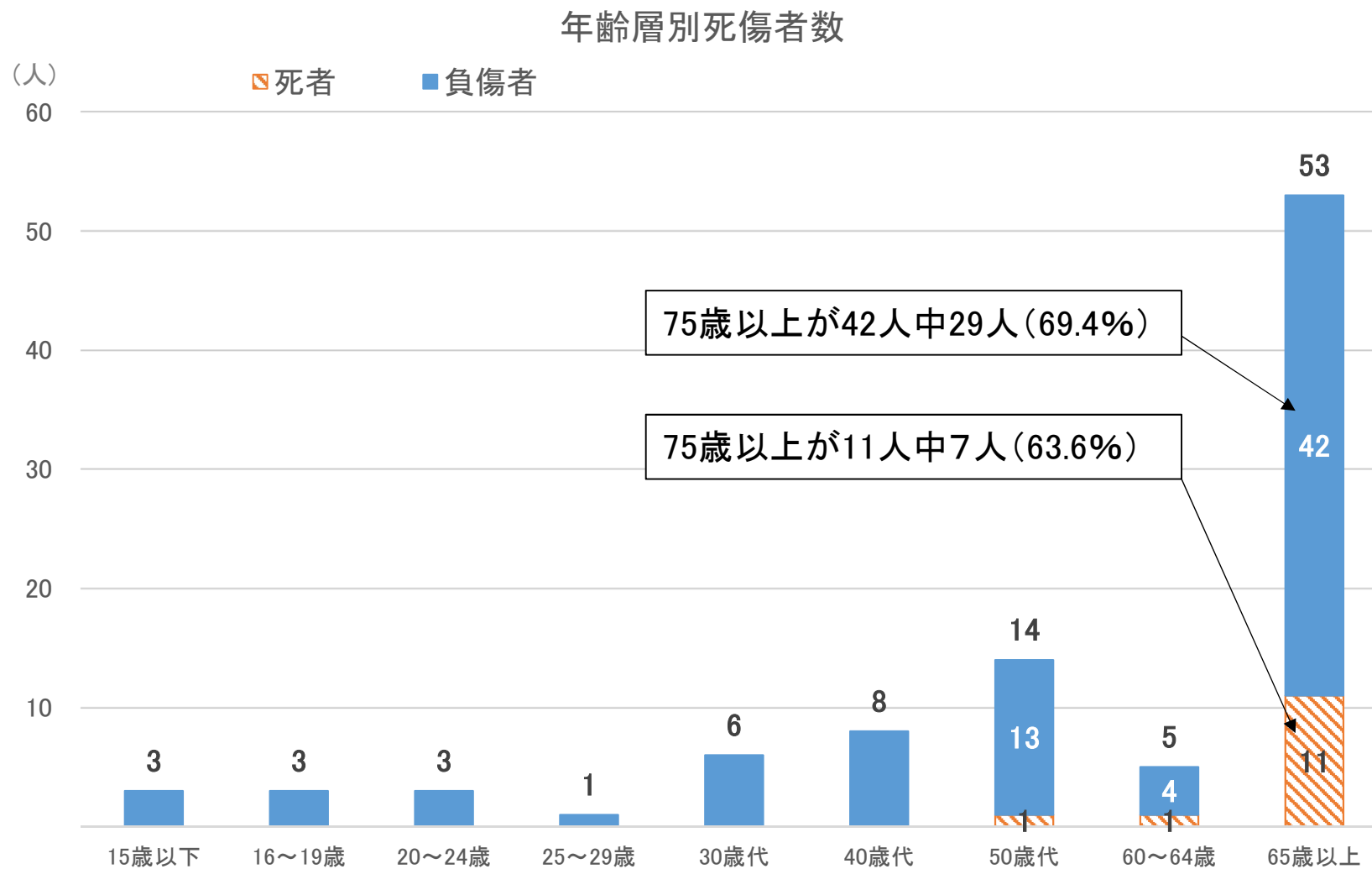
歩行者妨害が最も多く、次いで安全不確認が多い。



※ 1当が歩行者及び自転車の場合を除く

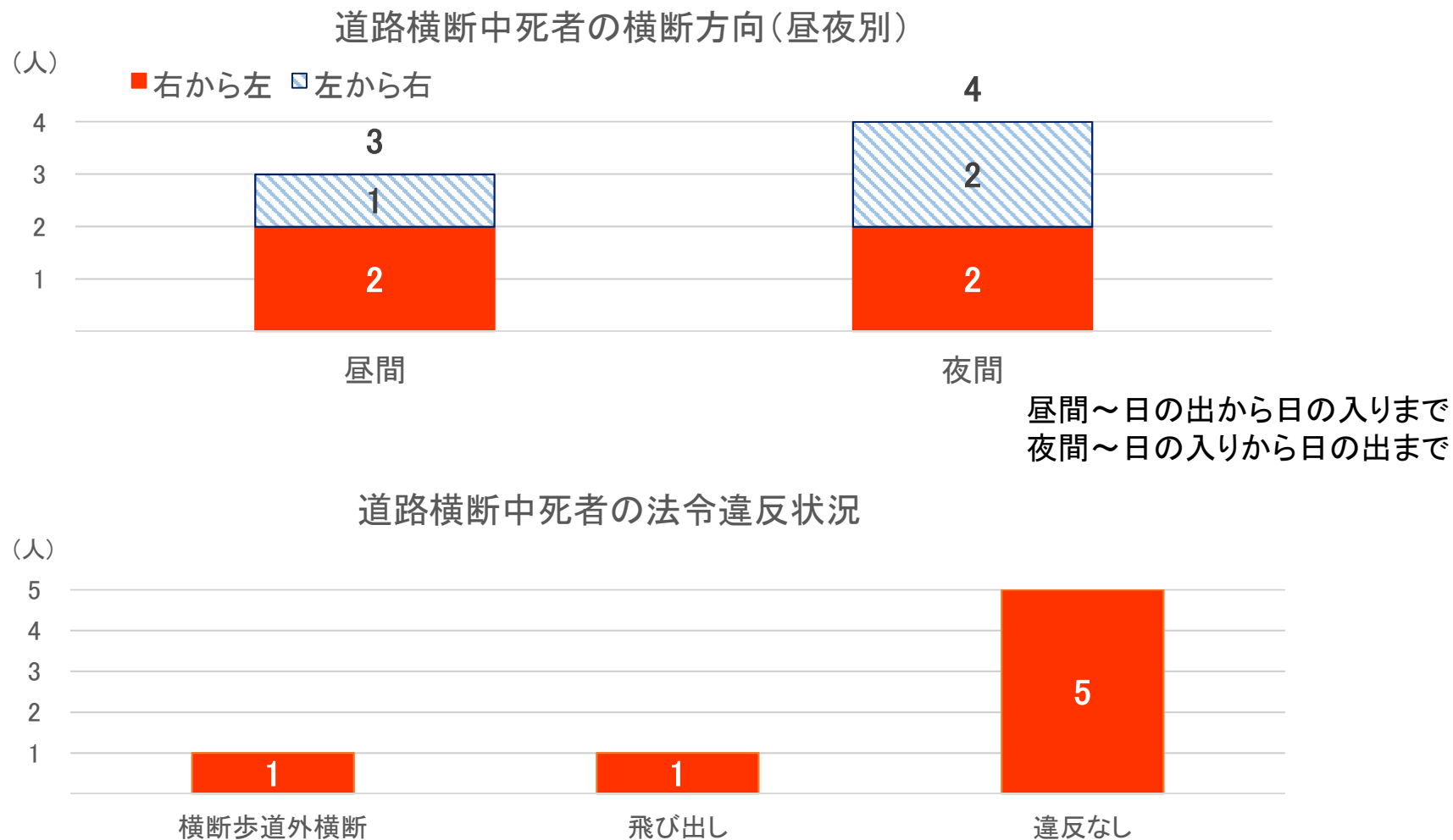
2-4 人対車両における年齢層別死傷者数

65歳以上が突出して多く、全体の約6割を占めている。



2-5 人対車両における歩行者の横断方向別死者数・法令違反状況

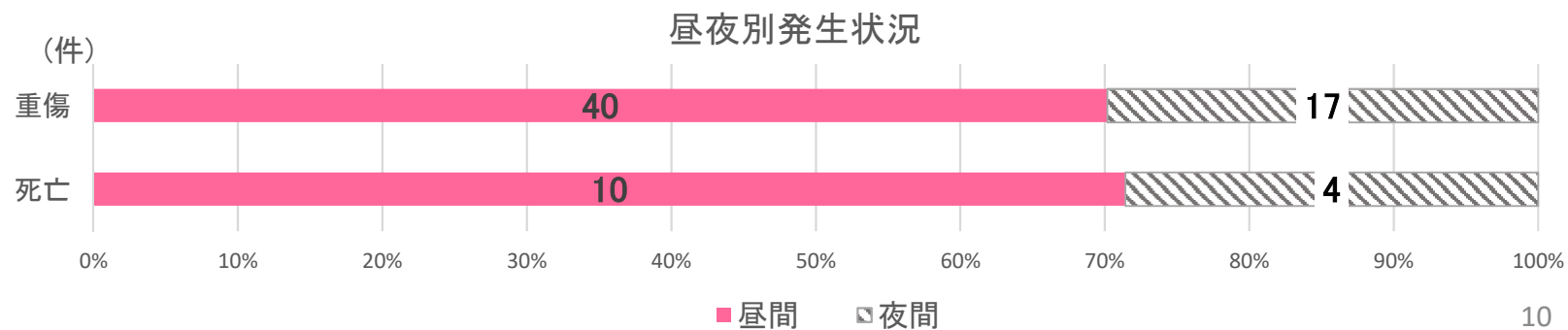
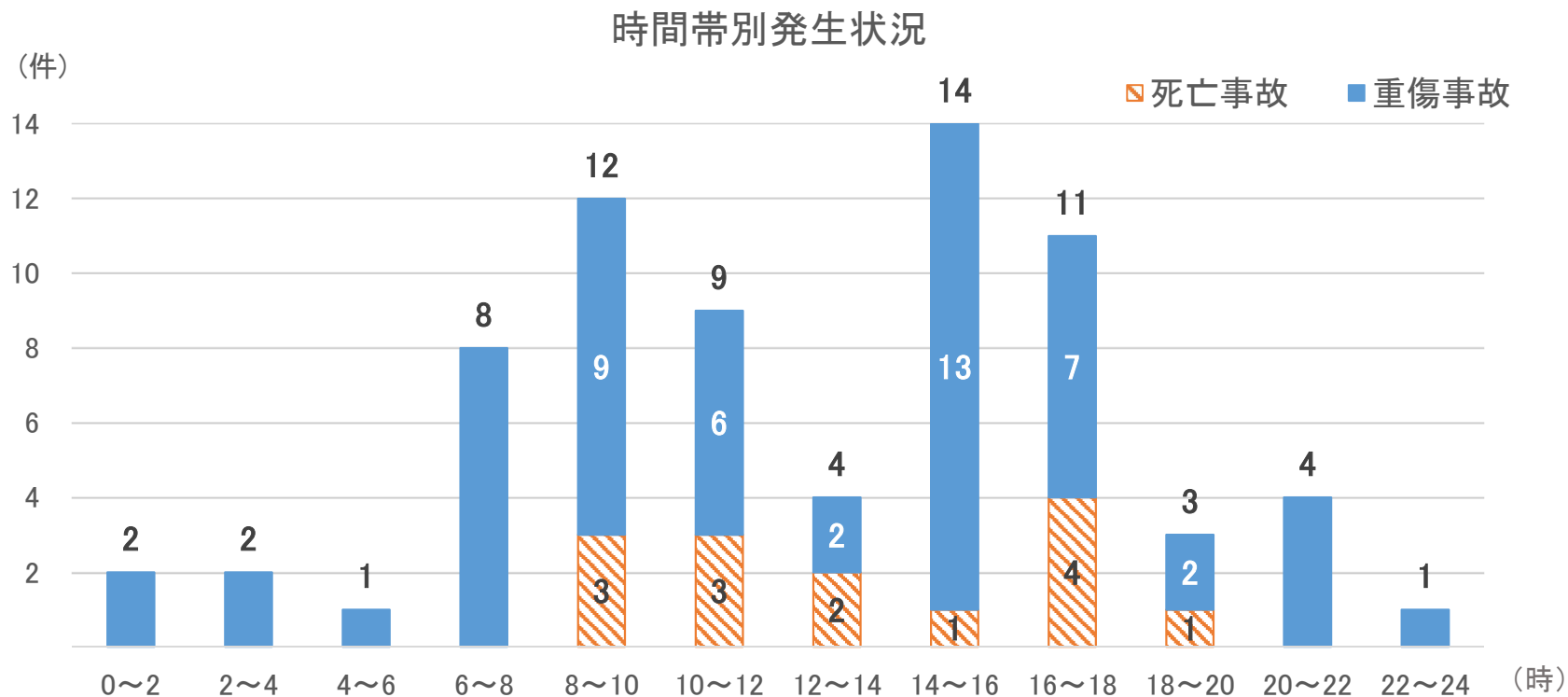
道路横断中の死者7人のうち、昼間が3人、夜間は4人となっている。



道路横断中の死者7人のうち、横断歩道外横断などの「違反あり」が2人(28.6%)となっている。

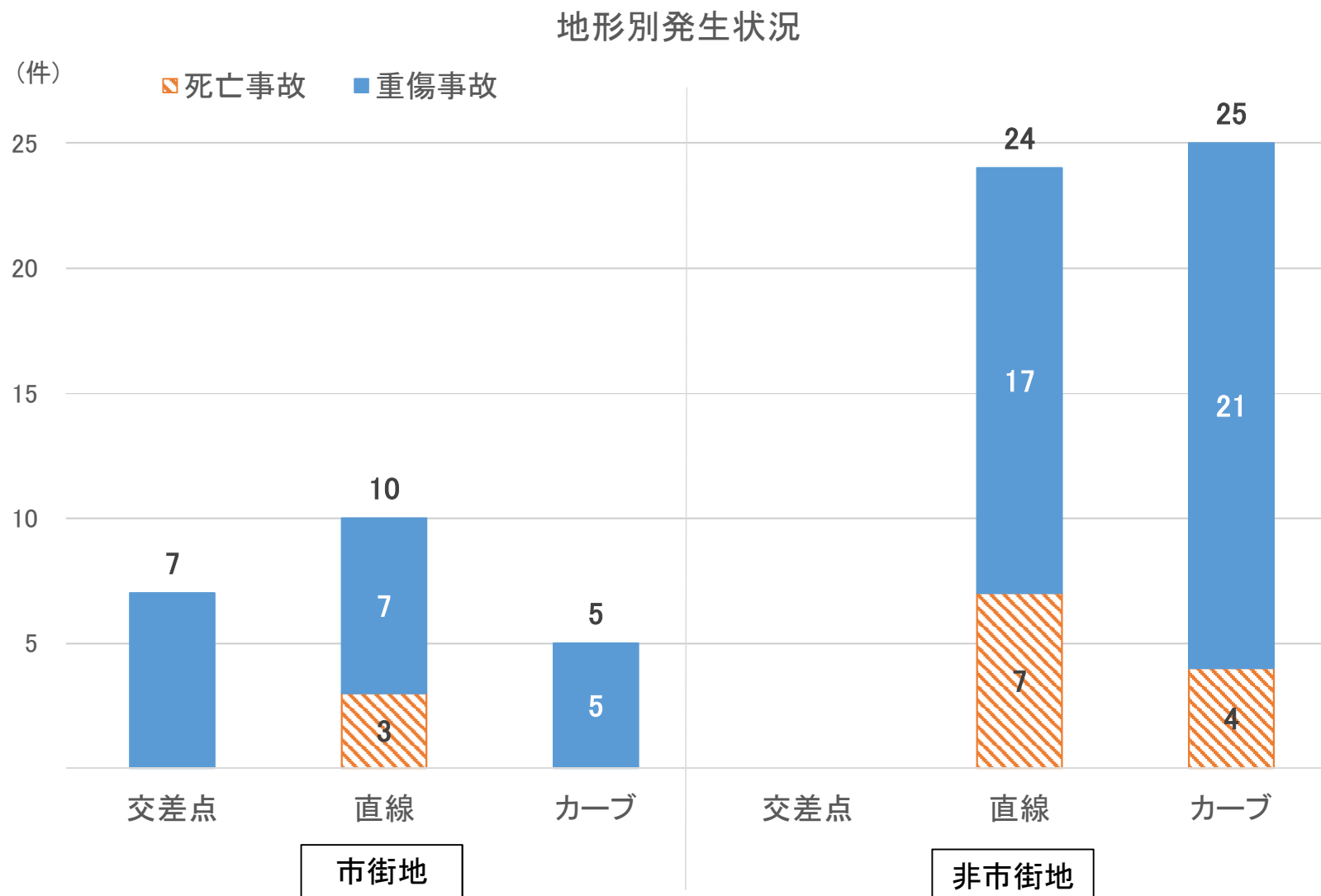
3-1 正面衝突・車両単独における時間帯別発生状況

14時～16時が最も多く、次いで8時～10時が多い。



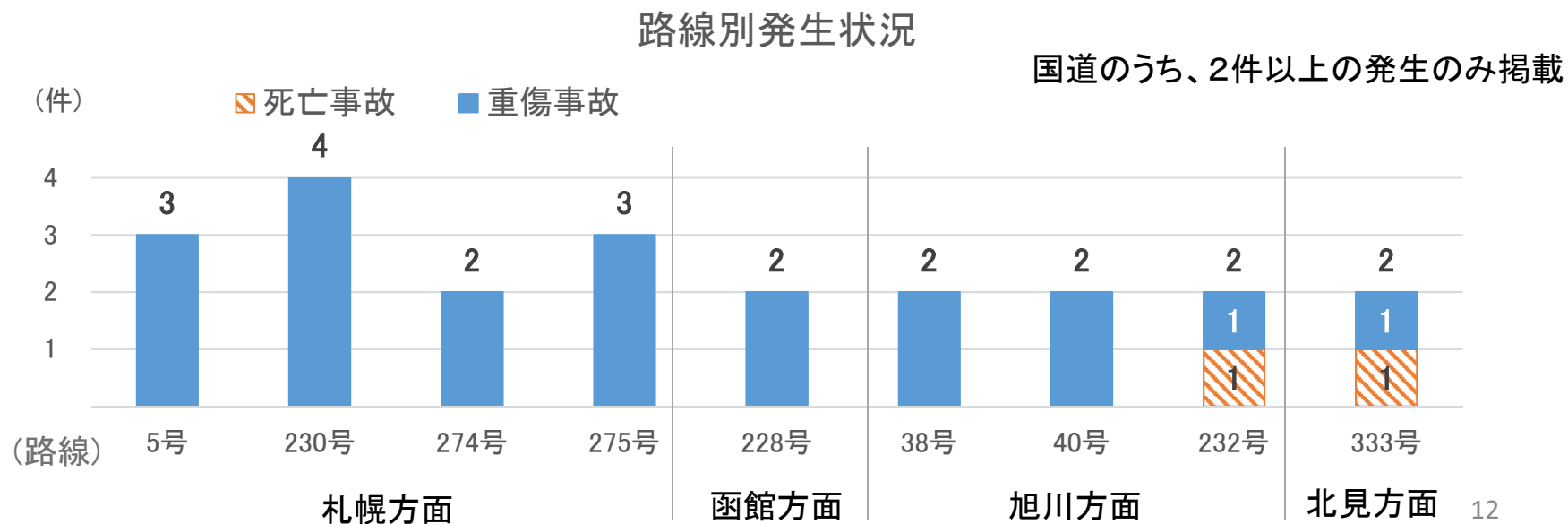
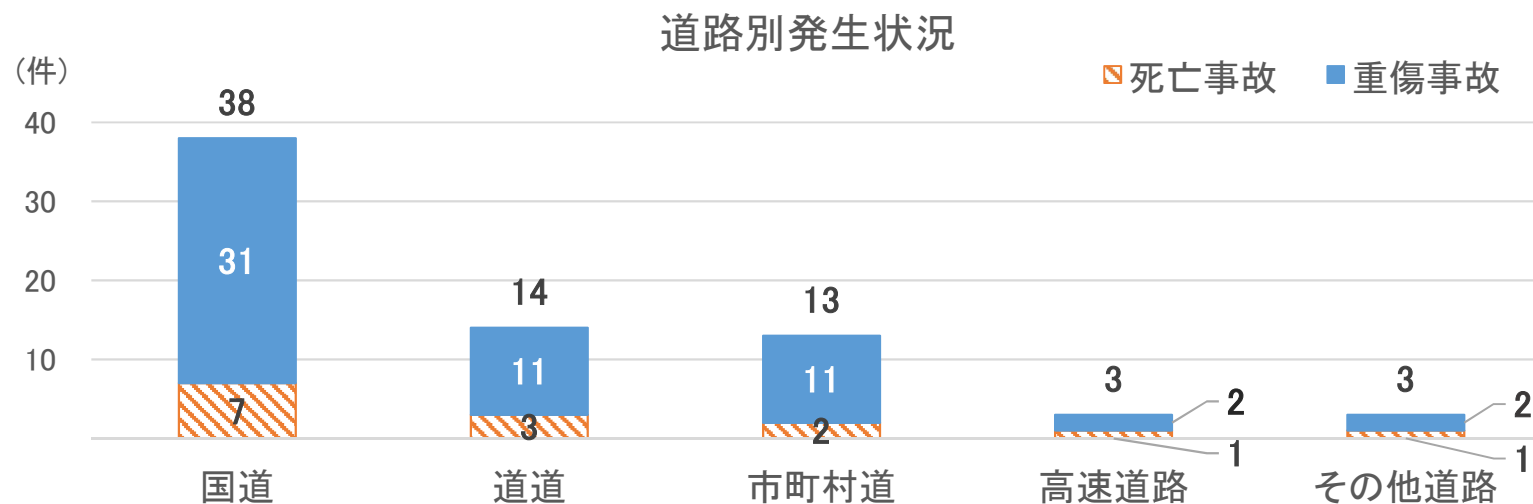
3-2 正面衝突・車両単独における地形別発生状況

非市街地の発生が多く、全体の約7割を占める。



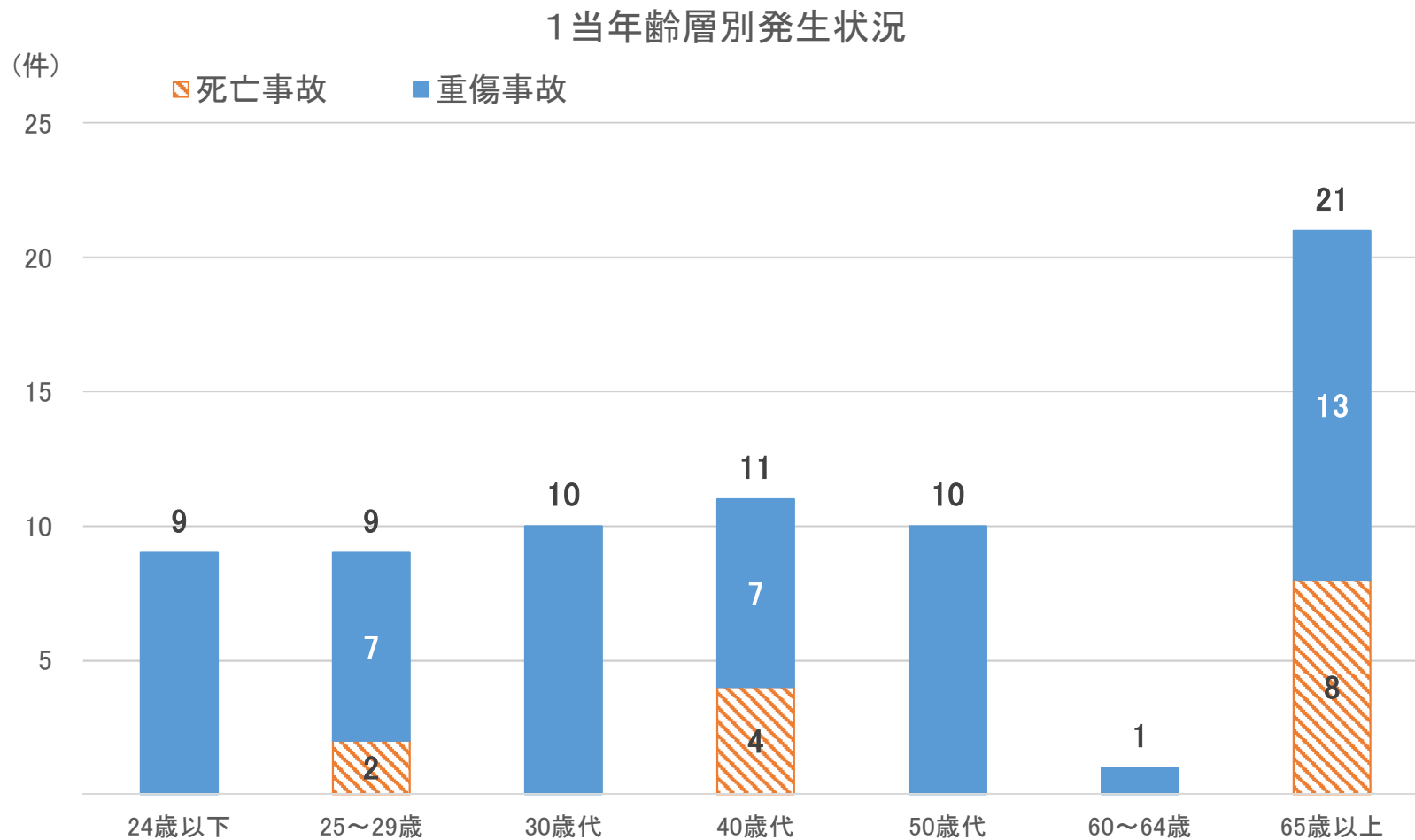
3-3 正面衝突・車両単独における道路別発生状況

国道での発生が最も多く、次いで道道が多い。



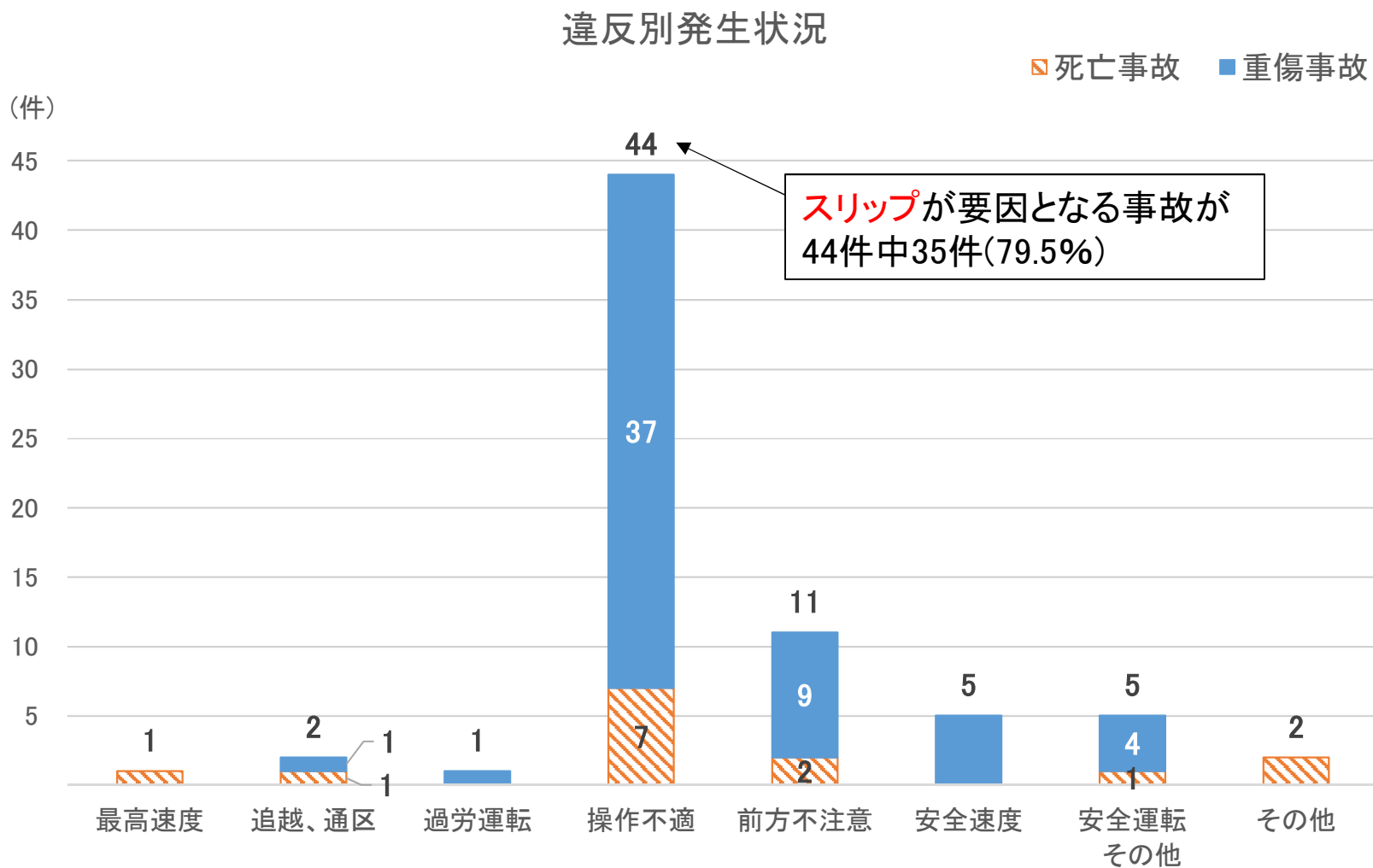
3-4 正面衝突・車両単独における1当の年齢層別発生状況

65歳以上の高齢運転者が突出して多く、次いで40歳代運転者が多い。



3-5 正面衝突・車両単独における1当の違反別発生状況

操作不適が最も多く、次いで前方不注意が多い。



3-6 正面衝突・車両単独におけるスリップ事故の時間帯別発生状況

14時～16時が最も多く、次いで16時～18時が多い。
死亡事故は、10時～12時が最も多く、次いで16時～18時が多い。

